

施策評価調書

整理番号 **24**

■ 総合計画(後期基本計画)

政策名	V	パートナーシップ都市
施策名	②	協働と共創のまちづくりの推進

所管部局	所管部局長の氏名
企画総務部	新井 清宏
市民部	木村 嘉充
秘書広報広聴課	山副 隆司

1 関連する個別計画 **PLAN**

個別計画名称	計画概要	計画年次	計画期間	備考
なし				

2 施策目的(何を対象にどのような状態にしたいのか・どのような状態に持っていきたいのか)

No.	施策目的	関連する施策方針
1	市民、自治組織、企業、NPO、ボランティア組織など多様な主体と行政が、対等の立場で力を合わせ、知恵を出し合いながら地域課題を解決することで、活力ある住み良いまちを築く。	1 市民活動の促進 4 組織間のネットワークの形成 6 協働と共創の仕組みづくり
2	市民と行政が情報を発信しあう(情報共有する)ことにより、より強い信頼関係を築いていく。	2 広報広聴の充実 3 情報公開の推進

3 目標値など

総合計画	めざす目標	指標名	総合計画作成時 (H17)		後期基本計画作成時 (H20)		H23年度実績値 (現状)		目標 (H26)	
			年度	年度	年度	年度	年度	年度		
	公益活動の新たな担い手を育成します	NPO法人の設立件数	4法人	H16	14法人	H20	20法人	H23	30法人	H26
		市民力活性化推進プロジェクト事業補助金応募団体数	新規	-	14団体	H20	22団体	H23	40団体	H26

個別計画	個別計画名称	指標名	説明・備考	計画策定時		H23年度実績値 (現状)		目標	
				年度	年度	年度	年度		
	なし								

4 評価結果一覧 **DO**

CHECK

施策方針	事務事業 事業内容(実績)	担当課	予算額(単位:千円)		事務事業評価結果						施策評価結果					
			H23決算額	H24予算額(一般財源)	根拠法令	単独事業	財政負担	事業種別	対象	実施手法	関与必要性 数値 説明	施策目的	施策貢献度	今後の方向性		
1 市民活動の促進	市民の自発的な公益活動を推進するため、市又は府によるプロジェクト補助金を用いた事業を展開している。(市補助金は6-2で計上)															
2 広報広聴の充実	1 広報広聴事業【事故線越】	秘書広報広聴課	724	-	なし	含む	単費	サービス	市民	直・委	6	生命財産権利保護	2	S	現状維持	
	2 広報広聴事業	秘書広報広聴課	22,064	23,865(21,309)	なし	含む	単費	サービス	市民	直・委・負	6	生命財産権利保護	2	S	現状維持	
	3 広報広聴事業【明許線越】	秘書広報広聴課	-	815(815)	平成23年度から平成24年度への繰越事業											
	4 市ホームページ運用管理事業	秘書広報広聴課	1,848	1,947(1,947)	なし	含む	単費	サービス	市民	直・委	3	個性魅力	2	S	現状維持	
3 情報公開の推進	1 情報公開・個人情報事務	総務課	96	262(262)	国規定	-	単費	サービス	他	直	6	生命財産権利保護	2	A	現状維持	
4 組織間のネットワークの形成	行政と丹後地域におけるNPO法人や地域団体等との意見交換会を定期的に開催し、交流・連携を強化している。(京都府主催の市の予算を伴わない事業のため、調書非計上)															
5 コミュニティビジネスの育成・支援	平成23年度は、施策方針を構成する事務事業はなかったが、平成24年度からコミュニティビジネスを推進するための支援策などの調査研究を開始。															
6 協働と共創の仕組みづくり	1 郵便局サービス事業	市民課	819	689-	国規定	-	単費	サービス	市民	直・委	4	民間補完福祉増進	1	A	現状維持	
	2 市民力活性化推進プロジェクト事業補助金	市民協働課	6,430	6,500(3,500)	市規定	含む	単費	サービス	団体	補	2	特定サービス	1	S	縮小	
	3 市民協働のまちづくり事業補助金	市民協働課/各市民局	18,964	19,000(2,500)	市規定	含む	単費	サービス	団体	補	2	特定サービス	1	S	現状維持	
	4 地域振興一般経費	市民協働課	129	62(62)	なし	含む	単費	内部管理	-	-	-	-	1	B	現状維持	
	5 東日本大震災災害支援活動補助金【再掲】VI	市民協働課	4,028	3,000(3,000)	市規定	含む	単費	サービス	団体	補	2	特定サービス	1	A	統合(整理)	
	計		51,074	53,140(30,395)												

※ 合計金額には再掲事業は含んでおりません。

5. 今後の施策展開について **ACTION**

財源が減少していく中で、効率的・効果的に施策を推進するために、どのように施策展開を図っていくのか	No.	歳出抑制の考え方	補完・代替措置などがある場合は、その内容
	1	市民力活性化推進プロジェクト事業補助金は、今後、京都府地域力再生プロジェクト支援事業交付金制度との併用を可能とするために要綱を改正し、自己負担分の補助金を設定することで、府事業の採択件数を増やし、本補助金額を抑制することを検討する。	京都府地域力再生プロジェクト支援事業交付金
2	広報きょうたんご「おしらせ版」について、「ページ数が多くて見るのが大変」という意見もあることから、掲載内容を精査しページ数の削減を検討する。		

予算科目	02総務費	01総務管理費	03広報費	01広報広聴事業	
細事業名	01 広報広聴事業（繰越）			決算書	P.78
総合計画	基本方針	V パートナースィップ都市	計画項目	② 協働と共創のまちづくりの推進	
決算額 ①		最終予算額 ②		不用額 (②-①)	執行率
724千円		724千円		0千円	100.0%
目的	平成21年度に取り組んだ様々なまちづくりや事業の成果をまとめた「京丹後市白書」を発刊し、市民をはじめ関係機関に周知することで、本市のまちづくりへの参加を促進する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○京丹後市白書「平成22年度版」印刷製本代 724千円 (800部発刊)</p>				
主な財源					
評価・課題等	市民をはじめ関係機関に平成22年度の本市の概要を周知することができた。				
事業所管課	秘書広報広聴課				

予算科目	02総務費	01総務管理費	03広報費	01広報広聴事業	
細事業名	01 広報広聴事業			決算書 P.78	
総合計画	基本方針	V パートナースhip都市	計画項目	② 協働と共創のまちづくりの推進	
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
22,064千円		23,100千円	1,036千円	95.5%	
目的	<p>広報紙の発行やコミュニティFM放送の活用により市民の市政参加の推進並びに市政情報の提供及び共有を図る。広聴活動の実施により市民の意見や要望を適切に市政へ反映させる。</p>				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>広報事業では、広報紙及びおしらせ版の発行並びに防災行政無線、コミュニティFM等を活用した市政情報の提供を積極的に行い、市民の市政参加を推進した。子育てや福祉事業などの助成制度や負担軽減制度をまとめた「くらしの支援ガイド」を発行し周知を図った。</p> <p>広聴事業では、「市長の地域づくり出前座談会」を、網野・弥栄・久美浜の3会場で実施（出席者計72人）し、将来の地域づくりに関する活発な意見交換を行った。ご意見箱には170件が寄せられ、市民からの意見・要望を反映した市政の推進に努めた。出前講座を228回開催（参加人数7,848人）し、市の施策や制度について周知を図った。</p>				
	<ul style="list-style-type: none"> ○広報クイズ当選者賞品（図書カード 500円分×5人×12か月分） 30千円 ○広報基礎講座ほか研修旅費 90千円 ○参考図書・事務消耗品代、カメラレンズ修繕代 105千円 ○広報紙等印刷製本代 15,146千円 				
	<ul style="list-style-type: none"> 〔 広報きょうたんご（22,000部、平均26頁、11回） 6,530千円 〔 きょうたんごおしらせ版（21,500部、平均15頁、24回） 6,549千円 〔 くらしの支援ガイド（23,000部） 773千円 〔 京丹後市白書「平成23年度版」（760部） 1,274千円 〔 デジタルプリント代 20千円 				
	<ul style="list-style-type: none"> ○広報紙発送料、新聞広告掲載料（1回） 252千円 ○京丹後コミュニティ放送「FMたんご」への市政情報放送委託料 4,984千円 ○ソフトウェア、フォント使用料ほか 721千円 ○備品購入費（編集用PC更新3台、カメラレンズ2本、録画機器1台） 702千円 ○広報関係団体負担金（日本広報協会、京都府広報協議会） 34千円 				
	参考			繰越明許費を除いた最終予算額 22,285千円	
				実質的な予算執行率 99.0%	
	■平成24年度への繰越事業			815千円	
	<p>広報きょうたんご印刷製本業務（平成24年4月号分）完了日 平成24年4月9日</p>				
	主な財源	府補	未来づくり交付金（京丹後コミュニティFM放送事業）	2,400千円	
		諸収入	広報郵送料負担金	56千円	
評価・課題等	<p>○広報紙、おしらせ版及びくらしの支援ガイドの発行並びに防災行政無線及びコミュニティFMの活用による効果的な市政情報を提供することで、市民参加の促進と市政情報の共有を図ることができた。</p> <p>○ご意見箱の設置により市民の要望や意見を市政に反映できた。</p> <p>○出前講座の開催により、行政施策や制度の周知を図ることができた。</p> <p>○市長が地域に出向く「市長の地域づくり出前座談会」等広聴事業の充実を図る必要がある。</p>				
事業所管課		秘書広報広聴課			

予算科目	02総務費	01総務管理費	08情報化推進費	03市ホームページ運用管理事業	
細事業名	01 市ホームページ運用管理事業			決算書	P.90
総合計画	基本方針	V パートナースcip都市	計画項目	② 協働と共創のまちづくりの推進	
決算額 ①		最終予算額 ②		不用額 (②-①)	執行率
1,848千円		1,850千円		2千円	99.8%
目的	ホームページや各庁舎設置のプラズマディスプレイなどを利用して、市政情報や地域情報などを市内外へ発信する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>ホームページの一元管理を可能とするコンテンツ管理システム（コンテンツ・マネージメント・システム：CMS）を運用し、新規情報の発信や既存情報の修正・更新作業の簡素化・分散化を行った。また、ホームページの自動翻訳サービスの導入など、自治体ホームページに求められるアクセシビリティの更なる向上・強化を図ることができた。</p> <p>○需用費 編集機器等消耗品（DVD/USB） 24千円</p> <p>○委託料 HPコンテンツ管理システム（CMS）年間保守 420千円 広報紙等デジタルブック変換業務委託 82千円 HP改修（デザイン等）変更業務委託 389千円 HP外国語翻訳画像処理 104千円</p> <p>○使用料及び賃借料 音声読み上げ機能ソフト年間使用料 331千円 ページ内の文字情報などを音声変換し読み上げるソフトウェア Web自動翻訳サービス使用料 63千円 HPの翻訳機能：3か国語 英語・中国語（繁体字、簡体字）・韓国語 HPコンテンツ管理システム（CMS）ソフトウェアリース料 435千円</p>				
主な財源	府補 未来づくり交付金（市ホームページ外国語翻訳事業）				30千円
評価・課題等	<p>○ホームページコンテンツ管理システムを利用し、担当課によるページ作成及び所属長による承認、ホームページ管理課によるアクセシビリティなどのチェック及びページ公開など、効率的な情報発信を行うことができた。また、英語、中国語、韓国語の翻訳機能を付け、より多くの方にホームページを利用してもらえる環境を整えることができた。</p> <p>○期限切れ情報の掲載については、各部署と連携し情報管理の徹底を図る必要がある。</p>				
事業所管課	秘書広報広聴課				

予算科目	02総務費	01総務管理費	02文書費	02情報公開・個人情報事務
細事業名	01 情報公開・個人情報事務			決算書 P.78
総合計画	基本方針	V パートナースhip都市	計画項目	② 協働と共創のまちづくりの推進
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
96千円		269千円	173千円	35.6%

目的 情報公開制度及び個人情報保護制度の適正な運用を図る。

主要な事務・事業及び成果の概要

○ 情報公開・個人情報事務
 ・ 需用費（書籍等消耗品） 96千円

(1) 公開請求及び公開請求に対する決定状況

実施機関	請求件数	請求に対する決定内容				
		公開	部分公開	非公開	却下	取下げ
市長	1,638 (1,470)	1,610 (1,462)	32 (8)	12 (10)	14 (3)	9 (7)
教育委員会	33 (22)	16 (11)	15 (11)	0	2 (0)	0
選挙管理委員会	1 (1)	1 (1)	0	0	0	0
公平委員会	0	0	0	0	0	0
監査委員	0	0	0	0	0	0
農業委員会	0	0	0	0	0	0
固定資産評価審査委員会	0	0	0	0	0	0
消防長	0	0	0	0	0	0
議会	2 (0)	1 (0)	0	0	1 (0)	0
合計	1,674 (1,493)	1,628 (1,474)	47 (19)	12 (10)	17 (3)	9 (7)

※請求件数は申請書単位、決定内容の件数は決定書単位で表示。却下には不存在及び存否応答拒否を含む。
 ※表中（ ）内数字は、電子申請による請求に係る件数。

(2) 異議申立ての状況 0件
 (3) 情報公開・個人情報保護審査会の開催 0回

主な財源

評価・課題等

○インターネットを利用した情報公開請求の運用により、請求者の請求等手続及び費用の負担が軽減され、利便性が向上した。それにより、年々請求件数が増えており、開かれた市政の推進を図ることができた。
 ○情報公開制度及び個人情報保護制度の関心が高まる中、制度の適正な運用を図ることができた。

事業所管課 企画総務部／総務課

予算科目	02総務費	03戸籍住民基本台帳費	01戸籍住民基本台帳費	04郵便局サービス事業	
細事業名	01 郵便局サービス事業			決算書 P.108	
総合計画	基本方針	V パートナースhip都市	計画項目	② 協働と共創のまちづくりの推進	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率		
819千円	854千円	35千円	95.9%		
目的	利便性の高い行政サービスを提供するため、「地方公共団体の特定の事務の郵便局における取扱いに関する法律」に基づいて郵便局と市役所が連携し、各種証明書等の交付事務を実施する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	市役所から遠距離の地域の市民に身近な場所で利便性の高い行政サービスを提供するため、市役所（市民課・税務課）と4郵便局（丹後木津(網野町)・中浜(丹後町)・野間(弥栄町)・野中(久美浜町)）が連携し、郵便局窓口で戸籍、住民票の写し、印鑑証明、納税証明の交付事務を行った。				
	○需用費				
	消耗品費（コピー代）、光熱水費（ファックス電気代）	66千円			
	○役務費				
	通信運搬費（ファックス通信費、郵送料）	397千円			
	手数料（公金取扱手数料）	1千円			
	○委託料				
	証明書発行事務委託料（4郵便局事務取扱手数料）	80千円			
	○使用料及び賃借料				
	ファックス借上料（郵便局4台、市民課1台）	275千円			
利用者数					
	利用者人数	交付件数	月平均人数	月平均交付件数	
23年度	477	611	39.8	50.9	
22年度	452	610	37.7	50.8	
郵便局別各種証明書交付件数（平成23年度）（単位：件）					
	丹後木津	中浜	野間	野中	合計
戸籍謄本・抄本	10	7	0	5	22
住民票謄本・抄本・附票	64	76	8	24	172
印鑑証明書	244	113	13	39	409
所得、納税証明書	2	2	1	3	8
合計	320	198	22	71	611
主な財源					
評価・課題等	○平成23年4月にファックス機のリース期間が満了したことにより、平成23年度の事業費はこれまでの3分の1となり、交付1件当たりのコストが1,300円に改善（平成22年度は4,100円）できた。 ○対象地域における行政サービスとして定着しており、今後も郵便局との連携を継続する必要がある。				
事業所管課	市民部／市民課				

予算科目	O2総務費	O1総務管理費	10地域振興費	O2地域活性化事業
細事業名	01 市民力活性化推進プロジェクト外事業補助金			決算書 P.92
総合計画	基本方針	V パートナースhip都市	計画項目	② 協働と共創のまちづくりの推進
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
6,430千円		6,486千円	56千円	99.1%

目的 市民、団体及び行政の適切な役割分担と連携による地域の持続的な発展を図るため、地域の活力向上や課題解決に向けた取り組みを行う団体の活動支援を行う。

主要な事務・事業及び成果の概要	○市民力活性化推進プロジェクト事業補助金 6,430千円			
	団体名	年度目	主たる活動の種類	補助金額
	こんぴら手づくり市実行委員会	3	地域福祉	320
	田上邸保存会	3	伝統文化継承	500
	久美浜一区まちづくり協議会	3	産業経済振興	450
	尉ヶ畑ふる里会	3	自然環境保全	450
	京丹後(宮)おかみさんの会	2	産業経済振興	299
	須田ふるさと委員会	2	伝統文化継承	400
	絵を描く会	2	青少年健全育成	120
	金剛童子山を守る会	2	青少年健全育成	340
	丹後わくわくスポット「きらめき」	2	青少年健全育成	224
	海祭り実行委員会	2	自然環境保全	350
	小天橋観光協会	2	産業経済振興	200
	NPO法人 気張る！ふるさと丹後町	2	独身者の出会い	350
	風渡る里うえやま	1	自然環境保全	380
	京丹後よさこい連	1	スポーツ・芸術振興	300
	金谷村づくり推進委員会	1	産業経済振興	400
	神野地区自治会	1	伝統文化継承	600
	海上ドライブ うら嶋船	1	産業経済振興	387
	葛野村づくり委員会 NAM	1	産業経済振興	200
丹後スポーツ障害事業実行委員会	1	スポーツ・芸術振興	160	
合計		19団体	6,430	

主な財源	府補 未来づくり交付金（市民力活性化推進プロジェクト外事業補助金）	3,000千円
	繰入金 地域振興基金繰入金	3,000千円

評価・課題等
 ○市民活動団体などが実施する地域の活力向上や課題解決などの取り組みに対して補助を行うことで、団体及び行政の適切な役割分担と連携による地域の持続的な発展の一助とすることができた。
 ○事業への申請数が増加の傾向にあるため、採択件数増加のための補助要件の見直しなどを検討する必要がある。

事業所管課	市民部／市民協働課
-------	-----------

予算科目	02総務費	01総務管理費	10地域振興費	02地域活性化事業
細事業名	02 市民協働のまちづくり事業補助金			決算書 P.92
総合計画	基本方針	V パートナースhip都市	計画項目	② 協働と共創のまちづくりの推進
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
18,964千円		19,000千円	36千円	99.8%

目的 地域の健全な発展と自治の振興を図るため、地区等が行う地区所有施設の整備や村おこし・地域づくりなどに要する経費に対し、補助金を交付する。

主要な事務・事業及び成果の概要

○市民協働のまちづくり事業補助金（地域振興対策事業補助金） 18,964千円
地区等が行う地域振興対策事業のうち、地区が所有する施設及び設備の整備に要する経費（1件あたりの事業費が30千円以上1,000千円未満のもの）や村おこし・地域づくり事業（1件あたりの事業費が30千円以上のもの）、その他事業（府民運動継続事業、緊急を要する事業、その他地域の課題解決のために必要な経費）に対し補助金を交付した。

（単位：千円）

区分	地区所有施設整備		村おこし・地域づくり		その他		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
峰山市民局	30	3,136	3	149	12	212	45	3,497
大宮市民局	14	1,507	1	150	7	1,568	22	3,225
網野市民局	23	2,392	6	786	1	181	30	3,359
丹後市民局	13	1,988	1	43	6	820	20	2,851
弥栄市民局	24	1,538	6	831	2	267	32	2,636
久美浜市民局	26	2,425	2	250	4	721	32	3,396
合計	130	12,986	19	2,209	32	3,769	181	18,964

（参考）市民協働のまちづくり事業補助金の交付実績 （単位：件、千円）

区分	H17	H18	H19	H20	H21	H22
件数	101	128	131	135	149	147
金額	13,994	17,999	17,871	16,807	17,623	17,599

※H17は特色ある地域づくり補助金（H18から名称変更）

主な財源

府補	未来づくり交付金（市民協働のまちづくり事業補助金）	9,000千円
繰入金	地域振興基金繰入金	7,000千円

評価・課題等

○地区等が行う1,000千円未満の地区所有施設の整備等において、地域コミュニティ活動の充実及び強化につながる支援を迅速に行うことができた。
○地域コミュニティ活動の充実及び強化のため、今後においても、地区等からの要望に基づき、補助金を交付することとしている。

事業所管課 市民部／市民協働課／各市民局

予算科目	02総務費	01総務管理費	10地域振興費	50地域振興一般経費
細事業名	01 地域振興一般経費			決算書 P.96
総合計画	基本方針	V パートナースhip都市	計画項目	② 協働と共創のまちづくりの推進
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
129千円		163千円	34千円	79.1 %
目的	市民参画と協働のまちづくりを推進するための事務経費等			
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○旅費 10千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域連携フォーラム参加職員旅費（京都市） ○消耗品費 11千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 事務用品（クリップボード、ゴム印ほか） ○修繕料 105千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設案内標識修繕（網野町まちづくり案内看板） ○有料道路通行料 3千円 			
主な財源				
評価・課題等	地域振興に関する事務のうち、施設案内標識の修繕に経費の大半を要することとなった。			
事業所管課	市民部／市民協働課			

予算科目	09消防費	01消防費	04災害対策費	06災害支援対策経費
細事業名	02 東日本大震災災害支援活動補助金			決算書 P.288
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市	計画項目	⑧ 消防・防災体制の強化
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
4,028千円		4,028千円	0千円	100.0%

目的 東日本大震災被災地の早期復旧・復興を願い、市内の団体等が実施する被災地及び被災者の支援活動に対し補助金を交付する。

主要な事務・事業及び成果の概要	○東日本大震災災害支援活動補助金 4,028千円 (単位：人、千円)				
	団体名	実施時期及び場所	主な活動内容	参加人数	補助金額
	島津機業組合	H23.5.27~5.29 宮城県南三陸町	炊き出しほか	19	208
	京丹後市商工会青年部	H23.7.21~7.24 福島県いわき市	土砂撤去作業ほか	9	421
	NPO法人GREENPLAN	H23.9.13~9.16 岩手県下閉伊郡山田町	炊き出し、支援に関する 現地ヒアリング	6	54
	NPO法人音楽のまちづくり	H23.10.11~10.14 岩手県遠野市ほか	復興支援コンサートの開 催、花壇等の整備	8	419
	ゆるりと息の長いボラン ティアを続ける丹後の会	H23.10.11~10.14、 H23.10.28~10.31 岩手県遠野市	土砂撤去作業ほか	20	421
	異業種交流会たまたま箱	H23.10.28~10.30 岩手県陸前高田市	土砂撤去作業ほか	54	1,000
	丹後読み聞かせ実行委員会	H23.11.27~11.30、 H24.3.17~3.20 岩手県大槌町、陸前高田市	仮設住宅の訪問、保育所 等での朗読コンサート、 ふれあいカフェほか	11	421
	琴引浜の鳴り砂を守る会	H23.6.11~6.13、 H23.11.18~11.21 宮城県気仙沼市、女川町	土砂撤去作業ほか	16	188
食と健康	H24.3.19~3.22 岩手県遠野市ほか	瓦礫撤去作業、足湯設 置、仮設住宅訪問ほか	15	370	
大宮町口大野区	H24.3.9~3.11 福島県国見町	避難施設内外の清掃、サ ロン活動、炊き出しほか	26	526	
合計 10団体			184	4,028	

主な財源	府補 被災地支援緊急特例交付金	421千円
------	-----------------	-------

評価・課題等 ○市内の団体等が実施する被災地及び被災者の支援活動に対し、補助金を交付することにより、被災地の復旧・復興につながる支援を行うことができた。
○当該補助金については、平成24年度当初予算における付帯決議を受け、ボランティア活動そのものへの支援を主にするものではなく、東日本大震災という特別な災害における被災地等への支援活動を通じた「市民力」の醸成と活性化を推進するものとして見直すこととした。(平成24年7月から)

事業所管課	市民部／市民協働課
-------	-----------